

年号	矢祭町のできごと	世の中のできごと
昭和35年 (1960)	○ 豊里中学校（現矢祭中学校）の校舎が完成した。 （9月）	○ NHKがカラーテレビの本放送を始めた。 （9/10）
36年 (1961)	○ 矢祭村役場が現在地に建てられた。（9月） ○ 台風18号で久慈川が大こう水、天神橋、東橋が流された。 （9月）	
37年 (1962)	○ 矢祭中学校の屋体が建てられた。（5/5） ○ 福島相互銀行東館支店が開業された。 （8月）	○ 三河島駅構内で列車の二重衝突事故が起きた。 （5/3） ○ 北陸トンネルが開通した。（6/10）
38年 (1963)	○ 町制をしき矢祭町となった。（1/1） ○ 青年研修所（3月）保育所（4月）が完成し開所した。 ○ 関岡小学校が現在地に建てられた。（4/8）	○ 教科書が無償で配布された。 （4/1） ○ 千円札（伊藤博文の肖像）が発行された。 （11/1）
39年 (1964)	○ 矢祭橋ができる。 ○ 矢祭町農業協同組合ができる。（4月） ○ 追分牧場が開設された。（5月）	○ 第18回オリンピック大会が、東京で開催された。（10/10）
40年 (1965)	○ 石井小学校の鉄筋校舎が完成した。 （1/31）	○ 朝永博士がノーベル賞を受けた。 （10/21）
41年 (1966)	○ 母子健康センターを開設した。（3月） ○ 石井・豊里が統合して矢祭中学校ができる。 （4/1） ○ 町体育祭が初めて開かれた。（10/10）	
42年 (1967)		○ ユニバーシアド大会が東京で開かれた。 （8/27）
43年 (1968)	○ 生活改善センター（現中央公民館）が完成した。 （3月） ○ 矢祭中学校の校舎が増築された。（4月）	○ 郵便番号制度が始められた。 （7/1） ○ 川端氏がノーベル賞を受けた。 （10/17）
44年 (1969)	○ 追分までのバス路線が開通した。（5月）	○ 東名高速道路が全線開通した。（5/26） ○ アポロ17号が月面に着陸した。